

令和2年労働災害発生状況(確定)

令和3年5月10日作成

宮城労働局

業種別	平成29年全期		平成30年全期		令和元年全期		令和元年(平成31年)1月～12月(前年同期)		令和2年1月～12月		前年同期増減			
	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	2385	17	2589	23	2432	17	2432	17	2407	15	-25	-1.0%	-2	-11.8%
製造業	473	1	502	4	465	1	465	1	464	5	-1	-0.2%	4	400.0%
食料品製造業	203		224		223		223		194	2	-29	-13.0%	2	
水産食料品製造業	69		67		78		78		72	2	-6	-7.7%	2	
その他	134		157		145		145		122		-23	-15.9%		
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造業	1		7		5		5		5					
木材・木製品製造業	23		23		22		22		14		-8	-36.4%		
家具・装備品製造業			6		5		5				-5	-100.0%		
パルプ・紙・紙加工品製造業	6		5		5		5		5					
印刷・製本業	16		6		4		4		10		6	150.0%		
化学工業	19		20		16		16		28		12	75.0%		
窯業土石製品製造業	20		25		21		21		25		4	19.0%		
鉄鋼業、非鉄金属製造業	9	1	11	1	12	1	12	1	13	1	1	8.3%		
金属製品製造業	43		57		41		41		47		6	14.6%		
一般機械器具製造業	18		17		15		15		18		3	20.0%		
電気機械器具製造業	27		20		27		27		19	2	-8	-29.6%	2	
輸送用機械等製造業	32		28	3	26		26		27		1	3.8%		
造船業	12		14	3	11		11		15		4	36.4%		
その他	20		14		15		15		12		-3	-20.0%		
電気・ガス・水道業	4		5		6		6		7		1	16.7%		
その他の製造業	52		48		37		37		52		15	40.5%		
鉱業	8		10		4		4		3		-1	-25.0%		
土石採取業	8		9		4		4		3		-1	-25.0%		
その他			1											
建設業	350	5	336	7	352	7	352	7	283	3	-69	-19.6%	-4	-57.1%
土木工事業	123	2	123	2	111	4	111	4	94	1	-17	-15.3%	-3	-75.0%
建築工事業	179	3	156	3	191	3	191	3	156	2	-35	-18.3%	-1	-33.3%
鉄骨・鉄筋コン造家屋建築工事	48	2	43	2	48	1	48	1	46	2	-2	-4.2%	1	100.0%
木造家屋建築工事業	86		54		80	2	80	2	59		-21	-26.3%	-2	-100.0%
建築設備工事業	17	1	18	1	19		19		19					
その他の建築工事業	28		41		44		44		32		-12	-27.3%		
その他の建設業	48		57	2	50		50		33		-17	-34.0%		
運輸交通業	378	2	377	4	386	2	386	2	338	2	-48	-12.4%		
鉄道・軌道・水運・航空業	13		5		4		4		4					
道路旅客運送業	47		36		43		43		29		-14	-32.6%		
道路貨物運送業	313	2	332	4	338	2	338	2	305	2	-33	-9.8%		
その他の運輸交通業	5		4		1		1				-1	-100.0%		
貨物取扱業	18		29	1	21		21		16		-5	-23.8%		
陸上貨物取扱業	11		18	1	11		11		12		1	9.1%		
港湾運送業	7		11		10		10		4		-6	-60.0%		
農業	12		26	1	19	1	19	1	18	1	-1	-5.3%		
林業	29		32	1	26	1	26	1	31	2	5	19.2%	1	100.0%
畜産・水産業	17	1	19		26		26		25		-1	-3.8%		
商業	376	5	467	2	436		436		413	1	-23	-5.3%	1	
卸売業、小売業	339	4	415	2	395		395		363	1	-32	-8.1%	1	
その他	37	1	52		41		41		50		9	22.0%		
金融・広告業	33		26		25		25		24		-1	-4.0%		
映画・演劇業	1				1		1		1					
通信業	53		50		42	1	42	1	40		-2	-4.8%	-1	-100.0%
教育・研究業	17	1	29		23		23		35		12	52.2%		
保健衛生業	229		261		242		242		306		64	26.4%		
接客娯楽業	175		168	1	161		161		144		-17	-10.6%		
旅館業	42		43	1	28		28		31		3	10.7%		
ゴルフ場	10		11		11		11		9		-2	-18.2%		
その他	123		114		122		122		104		-18	-14.8%		
清掃・と畜業	110	2	134	1	102	1	102	1	119	1	17	16.7%		
ビルメンテナンス業	63		75		41		41		68		27	65.9%		
廃棄物処理業	41	2	53	1	54	1	54	1	42	1	-12	-22.2%		
その他	6		6		7		7		9		2	28.6%		
官公署	2		2		1		1		6		5	500.0%		
その他の事業	104		121	1	100	3	100	3	141		41	41.0%	-3	-100.0%
警備業	23		48		23	2	23	2	34		11	47.8%	-2	-100.0%
その他	81		73	1	77	1	77	1	107		30	39.0%	-1	-100.0%
陸上貨物運送事業	324	2	350	5	349	2	349	2	317	2	-32	-9.2%		
第三次産業	1100	8	1258	5	1133	5	1133	5	1229	2	96	8.5%	-3	-60.0%
小売業	286	3	329	2	324		324		299		-25	-7.7%		
飲食店	105		94		92		92		82		-10	-10.9%		
社会福祉施設	171		203		208		208		232		24	11.5%		

1. 死傷件数は令和2年12月末日までに発生した災害について4月8日までに確認できた労働者死傷病報告(休業4日以上)により計上しています。
 2. 死亡件数については、死傷者数の内数となっています。
 3. 陸上貨物運送事業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
 4. 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業の合計です。